

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」刈谷校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	
	②	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	4	1	段差の軽減、階段に関してはスロープの設置、また消毒液等も子どもの高さに合わせられるように配慮をしています。（2024 年 4 月移転予定）
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	0	職員全体に必要な情報は児発管から発信し、全員同じ内容を共有できるようにしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	保護者からいただいた意見は職員全体で把握し、改善できる点に関しては適宜改善をさせていただきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	2	こどもサポート教室「きらり」では適宜内部監査を行っております。また第三者委員会も今後設置したいと考えております。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2	0	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	これ以外にも保護者から直接話を聞く「事業所内相談」も設け、質の高い療育が出来るようにしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1	0	会社から出されているアセスメントシートを利用しております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	1	必要に応じて職員同士で会議を開いて情報共有をし、チームでプログラムを考えています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	お子様の状況や状態に合わせてプログラムの方を指導員が調整しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	1	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	3	2	基本個別療育ですが、必要性に応じて集団を行うこともあります。今後はイベント等を企画してその機会を増やしていけるように考えています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	2	お子様がお休みの期間は時間が取れないこともありますので、ミーティング等で情報共有を行います。

	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	0	
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1	0	
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	保護者にも協力の上、正確な情報を定期的に収集しています。
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	7	1	0	
関係機関や保護者との連携	⑩⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	サービス担当者会議には児発管とのお子様を担当している指導員が参加をしています。必要に応じてこちらが作った教材等を持っていき、他事業所に対してもイメージしやすいように工夫しています。
	⑩⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	1	0	長期休暇（夏休み・冬休み）、その他イベントがある場合は事前にこちらから確認を取り、時間変更や日程変更等の調整を行っています。
	⑩⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	4	※未回答者あり 数年前までは該当する利用者がいましたが、現在はいません。
	⑩⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3	2	必要に応じて情報提供を行っております。
	⑩⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	3	該当のお様が今年度はいらっしゃらなかったため、今後流れを全員で確認しスムーズに移行できるように職員全員の把握に努めます。
	⑩⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	3	研修の機会を増やし、支援員の支援の質の向上努めてまいります。
	⑩⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	7	刈谷校立地の関係上、交流を設けることが難しいため開催が難しくなっています。新しい校舎では出来るように努力していきます。
	⑩⑰	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1	2	刈谷市内で定期的に開かれる「こども連絡会」には基本的に児発管が参加をして、他事業所との情報交換を行っています。
	⑩⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	
	⑩⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	0	3	必要に応じて保護者からの悩みを聞く場として「事業所内相談」を行っています。
保護	⑩⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	0	契約の際に難しい言葉を出来るだけ避けながら、イメージしやすいように説明をしています。

者への説明責任等	⑳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	必要に応じて保護者からの悩みを聞く場として「事業所内相談」を行っています。
	㉑	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	7	刈谷校の立地の関係や、状況により難しい現実がありますが、新しい事業所に移行した場合、積極的に行えるように検討します。
	㉒	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	苦情等があった際はすぐにその事実を職員全体に共有し、保護者の同意が得られるまで迅速に対応します。
	㉓	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	1	重要な連絡はこちらから会報を出していますが、それ以外の情報も出していけるようにします。
	㉔	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	個人ファイルに関しては特に厳重に管理しています。
	㉕	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	
	㉖	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	4	立地条件や他施設との兼ね合いもあるため、なかなか地域住民を招待するとなると難しい部分も見られます。
	非常時等の対応	㉗	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1	0
㉘		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1	4	基本的に定期的に避難訓練は行っていますが、頻度を上げる等の工夫はしていきたいと考えております。
㉙		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2	0	虐待研修は必須となっているため、基本的に管理者は必ず参加し、職員全体に周知するようにしています。
㉚		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1	0	身体拘束の件については、契約時に保護者が納得の上、説明をしています。また個別支援計画にもその旨を記述した上でサインを頂いております。
㉛		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	0	5	※未回答者あり 2024年1月1日地点では食物アレルギーのあるお子様についての情報はありません。
㉜		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1	0	ヒヤリハットと思われる事例が見られたら、その日のうち（遅くとも次の日まで）に事例を作成。その後職員全員に周知し、対策方法を話し合うようにしています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」刈谷校 保護者等数（児童数）：57名 回収数：45 割合：80%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
2 環 境 ・ 体 制 整 備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	39	6	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	39	5	0	・未回答者 1名あり。 ・全体の職員の方を把握していないとの回答を頂きました。契約時に再度部分を丁寧に説明するように心がけます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	13	9	・お子様の状況（移動しにくいような場面）をごちうで把握し、必要に応じて事業所の設備等を整備できるようにしていきます。
適 切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	42	3	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	40	5	0	・最近はお子様の望むことに寄りすぎて遊びが中心になっている。 →お子様に大きな負荷がかからないように工夫を凝らしていますが目的に合わず、申し訳ございませんでした。再度プログラムを見直し、改善致します。 ・活動プログラムを通じて、子どもが習得（改善）される目的を都度教えてほしい。 →フィードバックの中でその都度伝えるようにしていますが、時間に限りがある際、簡潔になってしまうことがあります。申し訳ございません。詳細に関しては事業所内相談等で詳しく話せますので、ご希望がある方はお申出ください。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	7	36	・立地条件や時間帯、または他施設との共同スペースの兼ね合いもあり実現することが難しい問題があります。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	43	2	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	40	5	0	担当の先生がお休みのときに変わりに入った先生から、活動の説明がお迎えの時にほとんどされなかった。 →ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。職員全員でこの事実を共有し、確実に報告できるように改善してまいります。 活動プログラムの今後の見通しが事前に分かると安心できる。今日の取り組みの部分が子どもの課題のどの部分の改善に当たるか、紙面などで視覚的に説明をすると分かりやすい。 →ご意見ありがとうございます。フィードバック内では次のお子様の兼ね合いもあるため全て実現は難しい部分がありますが、事業所内相談等を用いて説明をする場面も設けています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	38	7	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	10	32	立地条件や他社様との併用等があり実現することが難しく申し訳ございません。

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	35	8	1	・未回答者 1 名（苦情を言ったことがないためと回答していただきました。ありがとうございます。） ・今までに聞いたことがないとの意見もいただきました。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	40	5	0	・個室で支援なので話しやすい。 →プライバシーに配慮するため基本的に個室で対応させていただいております。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	30	10	5	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	43	2	0	他人の情報は聞いたことがない。 →個人情報のファイルはもちろんのこと、各スタッフに対しても特定の誰かと思わせるような発言はしないように心がけています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	32	10	3	「どこにあるのか分からない」という意見もありましたので、保護者の目の届く位置にマニュアルなどを整備させていただきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	13	2	定期的に行ってはいますが、会報などを通してより参加の機会を増やしていけるように努めてまいります。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	44	1	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	42	3	0	難しいとは思いますが、子どもの課題が定量的に分かると（例：フロートチャートやマトリックス等）安心できます。 →支援終了後のフィードバックの時間では内容の報告をしています。その他細かい内容に関しては適宜事業所内相談を設けていますので、そちらもご活用ください。 内容が固定化してきているので、もう少し学習に特化した内容も取り入れてほしい。 →ご意見ありがとうございます。こちらの意見を職員全体で共有し、プログラムが固定化してきていないかを再度確認しながら適切な支援を行ってまいります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。